

原木流通通信 (8月号) **JForest**

秦野市菖蒲貯木場

今月も市を開催せず、現物による相対取引での即売で7月の取扱量は1,210.347㎡となりました。

入荷は、系統の森林組合から275㎡、民間の事業者から934㎡となり、先月に続き民間からの出材が大半となりました。

販売状況は、品目によっては時期的な買い控え傾向はありますが、スギ・ヒノキ共に主要部材である柱や土台は県内・県外業者から注文があり、また、中目材も注文が入り始めており、例年に比べ順調な荷動きとなっています。

こうしたことから相場は、建築用材は引合いがあり、堅調な値動きとなっています。

取扱量の大半は去年伐倒した古材や枝虫の入っているB材だったこともあり、総材積の平均単価は8,000円台となっています。



現在の合板用丸太の買取価格		合板用素材の基準等
区分	買取価格	・材長:4mで造材は、4.10(4.07~4.13)m。 ・直径:樹皮を除く末口最小径18cm以上、元口径は最大58cmまで。 ・神奈川県産の間伐材で合法伐採されたスギ・ヒノキに限る。
スギ	6,100円/㎡	
ヒノキ	10,100円/㎡	

秦野市堀山下貯木場

7月の入荷は直営材のみで212㎡の入荷となりました。今月は土木用資材としての需要があり、入荷材の全量を土木用として販売しました。

C材はバイオマス燃料用として主に供給していますが、パルプ用や土木用としての販路拡大を図ってまいります。

現在、C材の入荷が少ないことから、積極的な出材をよろしくお願いいたします。



現在のC材の買取価格	C材の基準等
3,200円/㎡	・C材のみの入材に限る。(末口は8cm以上、材長は3m4m別)

秦野市菖蒲小径木加工場

7月の小径木原木は順調に入荷しております。今後の加工丸太の注文に備え、在庫確保に努めていきますので、引き続き小径木の出材をよろしくお願いいたします。

なお、小径木原木は(虫害材も同価格だが、著しいビクサレ等の被害木は除く)は、下記の単価で買い取らせていただきます。



3m	9cm~13cm	7,000~9,000
4m	9cm~14cm	8,000~10,000

【7月の市況等】				(㎡あたり単価)			
スギ	3m	柱目	9,000~12,000円	ヒノキ	3m	柱目	14,000~18,000円
	3m	中目	9,000~12,000円		3m	中目	14,000~18,000円
	4m	桁	9,000~11,000円		4m	土台	13,000~17,000円

【お問い合わせ先】

〒259-1332 秦野市菖蒲317番地 神奈川県森林組合連合会 生産販売課

TEL 0463-73-5295(販売) 0463-73-5296(共販・加工) fax 0463-88-6768(1F)